

4. 財政と国民の福祉

【教科書 P.162～169】

§ 1. 私たちの生活と財政

- (1) **財政** … 政府（国・地方公共団体）の経済活動
税金（租税）によって収入を得て、社会保障や公共事業などの形で支出

- (2) **予算** … 1年間の政府の 歳入 と 歳出 に関する計画
（収入） （支出）
 一般会計予算と特別会計予算

- (3) さまざまな税金 … 国の定めた法律に基づいて課税

- ① **国税** … 国が集める税金

- ② **地方税** … 地方公共団体が集める税金

- ③ **直接税** … 納税者と担税者が一致する税金

- ④ **間接税** … 納税者と担税者が一致しない税金

	直接税	間接税
国 税	所得税 法人税 相続税	消費税、酒税 揮発油税、たばこ税、関税
道 府 税	道府県民税 [※] 事業税 自動車税	地方消費税 ゴルフ場利用税 道府県たばこ税
市町村 税	市町村民税 [※] 固定資産税 事業所税	市町村たばこ税 入湯税

※：東京都（区）では双方にあたるものを徴収。

主な租税

- (4) 税金の公平性 … 税金は国民が公正に分担して納める必要がある

- ① 逆進性 … 所得が低い人ほど所得に占める税金の割合が高くなる性質

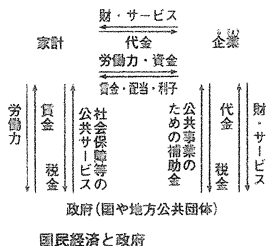
- ② **累進課税** … 所得や財産が多いほど、税率が高くなる課税方法

(歳入) 総額102兆 6580億円	租税および印紙収入 61.9%				公債金 31.7			その他 6.4
	消費税 21.2%	所得税 19.0	法人税 11.8	その他の 税 9.9				
(歳出) 総額102兆 6580億円	文教および科学振興費							
	公共事業関係費							
	社会保険関係費 34.9%		国債費 22.7		地方交付税 交付金 15.2		その他 9.9	
					防衛関係費			

（2020年度予算案）

国の歳入と歳出

（財務省資料）



§ 2. 財政の役割と課題

- (1) 市場経済と政府の役割 民間ではできないことを行う、市場の働きを補う

- ① 社会資本 や 公共サービス の提供
（インフラ）
 道路、公園、水道など 学校教育、社会保障など

- ② 経済格差の是正 → 所得の再分配

累進課税、社会保障、雇用対策

- ③ 景気の安定化 → 日銀の金融政策と協力

財政政策

- ④ 市場経済における公正さの確保

- (2) **財政政策** … 歳入や歳出を通じて景気を安定させようとする政策

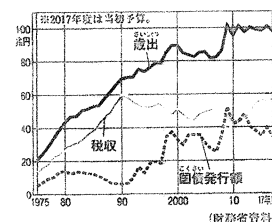
- ① 不景気のとき … 公共投資 の増加や減税を行い、景気の回復を図る

- ② 好景気のとき … 公共投資の削減や増税を行い、景気をおさえる

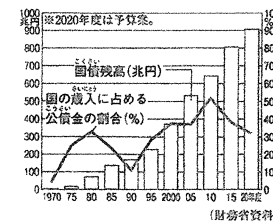
- (3) **公債** … 資金の借り入れのために発行。国債 と 地方債

- (4) これからの財政 … 税収が歳出の増加に追いつかず財政赤字が拡大

→ 「小さな政府」と「大きな政府」のどちらを選択するかが課題



日本の財政の変化



歳入に占める国債の割合と国債残高